

平成三〇年度

日本の文化講座

年間テーマ 土佐の海・鯉

土佐の海を主題として、その中から特に「鯉」をめぐる諸問題を取りあげます。土佐の人々と海との関わりや鯉の歴史、一本釣りで知られる鯉漁の道具や技術、鯉のタタキや鯉節に代表される食文化のほか、漁獲量減や後継者不足などの鯉をとりまく現在の課題にも触れながら、土佐の鯉の未来について考えます。

■日程

- 第1回 5月26日(土)
- 第2回 6月30日(土)
- 第3回 9月22日(土)
- 第4回 1月26日(土)

■時間

午前10時～11時30分

■会場

高知城歴史博物館
1階 ホール

■定員

90名(先着)

■参加費

無料

■申込み

不要(直接会場にお越し下さい)

■主催

高知県立高知城歴史博物館

■協力



高知カツオ県民会議

■各回の内容

第1回「土佐人と海」 講師：渡部淳(当館館長)

土佐人と海の間わりについて、交易、軍事、産業など、様々な視点から紹介します。

第2回「魚を獲る—鯉漁の技」 講師：明神好和氏(第151明神丸船主)

船、漁具、漁法などの鯉漁にまつわる種々の技術を実演も交えながら解説します。

第3回「魚を食べる—鯉の食文化」 講師：三谷英子氏(RKC調理製菓専門学校校長)

鯉の加工や保存、調理法や食べ方等々、土佐の鯉の食文化について紹介します。

第4回「漁業の今—鯉の未来」 講師：受田浩之氏(高知大学副学長)・他数名

漁獲量減や後継者不足、流通などの諸問題を踏まえ、土佐の鯉の未来を考えます。

■関連行事

① 7月16日(月・祝)「海の日特別講座—土佐の魚類」

② 10月14日(日)「地域散策会—浦を歩く」

③ 11月25日(日)「日曜市料理教室特別版—土佐の魚料理」

※詳細が決まり次第、当館ホームページやチラシなどで事前にお知らせします。

お問い合わせ先

高知県立高知城歴史博物館 〒780-0842 高知市追手筋2-7-5 TEL088-871-1600/FAX088-871-1619